

| 日付 | JIS番号：発効年 規格名称 | 件名 | 問合せ内容 | 回答 |
|-----------|-----------------------------|-------------------------------|--|--|
| 2021.4.15 | JIS B 2239:2013 鋳鉄製管フランジ | JIS B 2239 (鋳鉄製管フランジ) の表示について | <p>厚さt及びt-Fの寸法について、寸法許容差は例えば寸法区分20以下の場合、+1.5、0となっている。</p> <p>表示部を鋳込み（凹み）で表示とした場合は、表示部においても最小寸法を確保しなければならないのか。</p> <p>表示については、原則としてめっき後も表示内容が確認できることが必要と考えているため、凹みで表示される部分の最小寸法を確保とした場合に製造設計の狙い値などの設定に影響を及ぼす可能性があり、ご確認したい。</p> <p>※該当JISでは、「鋳込みなど、容易に消えない方法によって表示」することとなっている。</p> | <p>JISでは規定されておりません。</p> <p>取り付け箇所（設備）等、状況に応じ当事者間の取り決めによるものと解釈致します。</p> |